

# 第1回 技術開発の方向性に即した自動運転の実現に向けた調査検討委員会 議事概要

## 1. 開催日時等

- ・開催日時：平成30年5月22日（火）10：00～11：00
- ・開催場所：合同庁舎2号館地下1階警察庁第7・8会議室
- ・出席委員等  
中央大学法科大学院法務研究科教授 藤原静雄（委員長）  
東京工業大学 環境・社会理工学院土木・環境工学系教授 朝倉康夫 【欠席】  
ITS Japan 専務理事 天野肇  
早稲田大学名誉教授 石田敏郎  
筑波大学副学長・理事 稲垣敏之  
法政大学大学院法務研究科教授 今井猛嘉  
自動車ジャーナリスト 岩貞るみこ  
公益社団法人被害者支援都民センター理事 大久保恵美子  
慶應義塾大学大学院法務研究科教授 鹿野菜穂子  
首都大学東京法科大学院教授 木村光江  
東京大学生産技術研究所教授 須田義大  
一般社団法人日本自動車工業会自動運転検討会主査 横山利夫  
警察庁交通局交通企画課長  
警察庁長官官房参事官（高度道路交通政策担当）  
警察庁交通局交通企画課自動運転企画室長  
警察庁交通局交通企画課理事官  
警察庁交通局交通企画課課長補佐 【欠席】  
警察庁交通局交通指導課課長補佐  
警察庁交通局交通規制課課長補佐  
警察庁交通局運転免許課課長補佐
- ・オブザーバー  
内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室参事官  
内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付参事官（社会システム基盤）付  
企画官  
総務省総合通信基盤局電波部移動通信課新世代移動通信システム推進室長 【欠席】  
法務省刑事局刑事課参事官  
外務省国際協力局専門機関室長  
経済産業省製造産業局自動車課ITS・自動走行推進室長  
国土交通省道路局道路交通管理課高度道路交通システム（ITS）推進室長  
国土交通省自動車局技術政策課国際業務室長

## 2. 議事進行

### 2.1. 開会

※事務局より開会を宣言。

※警察庁交通局交通企画課長より挨拶。

※事務局より委員及びオブザーバーを紹介。

※事務局より委員長候補として藤原委員を推薦し、委員からの承認を得た。

### 2.2. 討議

#### (1) 自動運転をめぐる最近の動向と警察庁の取組について

※事務局より配布資料「自動運転をめぐる最近の動向と警察庁の取組について」(資料1)に基づき説明。

#### (2) 調査・検討の背景について

※事務局より配布資料「調査・検討の背景について」(資料2)に基づき説明し、今年度の検討委員会及びワーキンググループの運営方針について委員からの承認を得た。

#### (3) 海外視察要領案、ヒアリング要領等案について

※事務局より配布資料「海外視察要領(案)」(資料3)に基づき説明が行われ、委員からの承認を得た。

※事務局より配布資料「ヒアリング要領等(案)」(資料4)に基づき説明が行われ、以下の討議が行われた後、委員からの承認を得た。

各委員からの主な意見等については、次のとおり。

- ・ 書面でのヒアリングを実施する場合、海外メーカーは、回答までに時間を要することもあると想定されるため、十分な回答期間の確保が必要ではないか。
- ・ ヒアリング候補の検討に当たっては、自動運転の研究・開発を行う研究機関・大学・企業等だけでなく、移動サービスの提供を考えている方々や自動運転を利用する側の意見も重要と考えられるのではないか。
- ・ 本委員会のみで、自動運転に関係するあらゆる主体にヒアリングすることは困難であり、関係省庁から情報提供を受けながら、候補を絞るなど効率的に行うべき。
- ・ 自動運転の普及には、国民の安心・安全が大前提であり、自動運転に対する正しい理解を醸成するための情報発信や、万が一自動運転による交通事故が起きた場合の被害者の社会復帰等、各社の社会的責任に関する視点についてもヒアリングしてほしい。

### 2.3. 閉会

(以上)